

もし労働組合がなかったら…？ 徹底比較!

もし、労働組合がなかったら、どんなことが起きてしまうのでしょうか。労働組合ありなしで何が違うのでしょうか。労働組合は法律で守られており、働く人にとっても、会社側にとってもメリットがたくさんあります。今回はこのことについて詳しくみていきましょう。

労働組合が

ない場合 ↓

ある場合 ↑



(監修：連合 組織拡大・組織対策局)



雇用が安定!



情報の共有化で/
仕事の効率UP!



意見を会社に
伝えやすい!



職場の問題を早めに把握/
コンプライアンス強化!

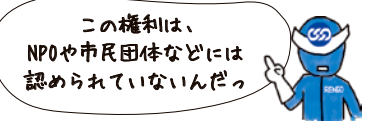


労働組合があれば!

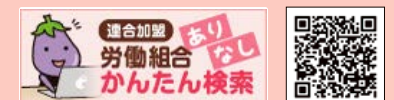
労働条件、職場環境、雇用問題など、一人ひとりが会社に要求しても、なかなか改善には結びつきません。でも、労働組合があれば、職場の問題を経営側と対等な立場で交渉することができます。これは憲法で保障された権利です。

さらに経営側にとっても、働きやすい職場になると働く人の意欲が向上し、業績も上がり、また働く人の考えや改善に向けた提案や生の声を把握できるなど、メリットがたくさんあります。

安心して働きたい! 働きやすい職場にしたい! だから労働組合です。



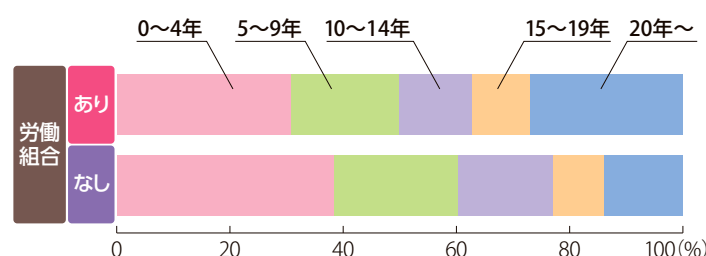
連合加盟 インターネットで「労働組合ありなし」かんたん検索ができます



このページは連合HPでも配信中! 皆さんもお使いください。

労働組合ありなしで違うコト!

勤続年数 (現在の勤め先)



勤続年数
20年以上の人の数は
組合ありなしで
約2倍違う!

月額賃金 (所定時間内賃金)



約2.3万円の差が...

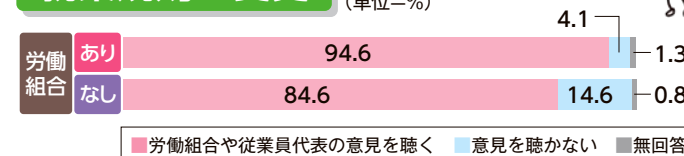
年間一時金



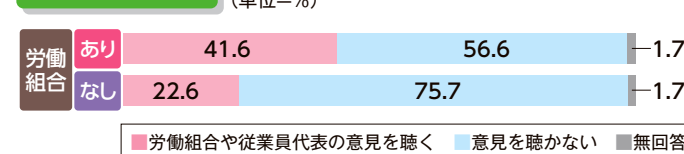
約30万円の差が...



就業規則の変更



配置転換



苦情処理機関の有無

